

平成28年度事業報告

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

公益財団法人永井科学技術財団の平成28年度上期(平成28年4月1日～平成29年3月30日)期間における理事長の業務執行および事業内容について、以下のとおりご報告いたします。

1. 「平成27年度事業報告・決算報告」に関する事項

理事長は、平成27年度(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)の事業報告、収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書・同内訳表、財務諸表に対する注記および平成28年3月31日現在財産目録の各案を作成し、平成28年4月26日に両監事の監査・承認を受け、同日付で監査報告書を受領した。

なお、本内容は5月の理事会ならびに6月の評議員会に付議された。

2. 「理事会」に関する事項

理事長は、平成28年5月9日付にて各理事に対し、下記の第1号から第4号の決議事項を提案し、平成28年5月17日までに理事全員から原案に対する同意書が提出されたため、提案全議案は原案どおり承認可決された。なお、理事長は同日付で理事会議事録を作成した。

決議事項

第1号議案 平成27年度(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)事業報告案の承認

第2号議案 平成27年度(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書および同内訳表、財務諸表に対する注記ならびに平成27年3月31日現在財産目録案の承認

第3号議案 顧問4名選任の承認

本件は、顧問に廣瀬 武、吉久光一、近藤靖彦、種村 榮の4氏が選任承認された。

第4号議案 定時評議員会の招集

平成28年6月2日にホテルオークラレストラン(名古屋市内)において、次の報告および議案審議のため定時評議員会を招集

報告事項 平成27年度(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)事業報告

議案事項

- (1) 平成27年度(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)収支書、貸借対照表、正味財産増減計算書および平成28年3月31日現在財産目録案の承認

- (2) 平成28・29年度理事・監事選任
- (3) 平成28・29・30・31年度評議員選任

3. 「定時評議員会」に関する事項

理事長は、平成28年5月17日の理事会決議事項の承認をもって同5月18日付にて定時評議員会を招集した。これにより、平成28年6月2日に定時評議員会が開催され、評議員10名出席のもと下記報告事項および第1号から第3号の決議事項について審議された。結果、提出された報告事項および各決議事項は原案どおり承認可決され、同日付で定時評議員会議事録を作成した。

決議事項

報告事項 平成27年度(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)
事業報告

決議事項

第1号議案 平成27年度(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)
収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書および平成28年
3月31日現在財産目録案の承認

第2号議案 平成28・29年度理事・監事選任

本件は、理事に永井 淳、永井 讓、鈴木礼治、小川英次、松井信行、
岡谷篤一、小栗宏次、河本邦仁、鈴木茂樹、長谷川博和の10氏が、
監事には高岡次郎、浅井紀子の2氏が再任され、それぞれ就任した。

第3号議案 平成28・29・30・31年度評議員選任

本件は、評議員に松田仁樹、矢野 武、寺嶋一彦、三留秀人、木下隆利、
厨川常元、多賀康訓、恒川好樹、山内康仁、平山正之、川合悦蔵の
11氏の再任および加鳥裕明の新任が承認されて就任した。

4. 「代表理事(理事長)選定理事会」に関する事項

理事長は、平成28年6月2日の定時評議員会第2号議案で平成28・29年度の理事が選任されたことにより、同日、代表理事(理事長)の選定について各理事に提案し、各理事および監事は全員異議なく永井 淳氏を代表理事(理事長)に選定する同意を得たため、永井 淳氏は同日付で代表理事(理事長)に就任した。よって、理事長は同日付で理事会議事録を作成した。

議 案 代表理事(理事長)選定

5. 「役員・代表理事変更登記」に関する事項

平成28年6月2日付で、定時評議員会および理事会各決議に基づく当財団理事10氏、監事2氏および評議員12氏の就任および代表理事(理事長)の就任登記を平成28年6月15日に完了した。併せて、当財団ウェブサイトにも更新掲載した。

6. 平成28年度上期「国際交流助成金」「大学院生海外研修助成金」「科学技術育成教育助成金」に関する事項

本件については、平成28年4月1日～同年5月9日まで、当財団ウェブサイトにおいて公募を行い、以下の応募申請を受け付けた。

- 1) 国際交流助成金・・・・・・・・ 3件
- 2) 大学院生海外研修助成金・・・・ 7件
- 3) 科学技術育成教育助成金・・・・ 4件

7. 「選考委員会による助成審査および審議結果」に関する事項

本件については、前項における平成28年度上期の国際交流助成金、大学院生海外研修助成金および科学技術育成教育助成金応募申請14件について、平成28年5月31日に選考委員会を開催し、各選考委員の審議・審査の結果、以下の14件が採択され、理事会に付議することで決定された。

① 平成28年度上期国際交流助成金

本件は、名城大学 榎本和城(第32回プラスチック成形加工に関する国際会議で研究発表)はじめ申請3件を採択

② 平成28年度上期大学院生海外研修助成金

本件は、豊橋技術科学大学 中山裕太郎(光MEMSおよびナノフォトニクスに関する国際会議で研究発表・調査)はじめ申請7件を全件採択

③ 平成28年度上期科学技術育成教育助成金

本件は、スーパーサイエンス・ハイスクール(SSH)東海地区フェスタ2016(SSH指定高校生による科学技術の研究発表等および情報交流会)実行委員会はじめ申請4件を採択

なお、同日付で、選考委員長より審議結果書の提出とともに選考委員会議事録が作成された。

8. 「助成金交付決定理事会」に関する事項

理事長は、前項の選考委員会の決定を受けて、平成28年6月9日付にて各理事に対し、下記の報告事項および決議事項を提案し、平成28年6月17日までに理事全員から原案に対する同意書が提出されたため、提案議案は原案どおり承認可決された。なお、理事長は同日付で理事会議事録を作成した。

報告事項 平成28年度上期 国際交流助成金、大学院生海外研修助成金および科学技術育成教育助成金交付選考

議案 平成28年度上期 国際交流助成金、大学院生海外研修助成金および科学技術育成教育助成金交付承認

助成金額については、以下の総額325万円と決定した。

- 1) 国際交流助成金は、名城大学 榎本和城はじめ2名に対し計90万円の助成

- 2) 大学院生海外研修助成金は、豊橋技術科学大学 中山裕太郎はじめ7名に対し計95万円の助成
- 3) 科学技術育成教育助成金は、スーパーサイエンス・ハイスクール (SSH) 東海地区フェスタ2016実行委員会はじめ4件に対し計140万円の助成

9. 「平成28年度上期各助成金交付」に関する事項

本件については、平成28年6月17日の理事会決議に基づき、平成28年度上期国際交流助成金(3名)、大学院生海外研修助成金(7名)および科学技術育成教育助成金(4件)の各助成先に対し、助成金交付決定通知を行うとともに、助成金交付申請書の提出を求め、その申請に基づき渡航日または開催日の1ヵ月前までとして助成金を交付した。なお、当上期以降に発生するものについては下期での交付となる。

10. 受賞者交歓会の開催に関する事項

理事長は、当財団事業の一つである「平成28年度受賞者講演・交歓会」について平成28年10月31日に名古屋市内の「ホテル ルブラ王山」で開催することを同年8月27日に決定し、同年9月12日付にて前年度までの受賞者他関係各位へ案内した。

なお、講演会の講演者および演題は以下のとおりである。

- 1) 受賞者講演：羽田 政明氏
(国立大学法人名古屋工業大学 先進セラミックス研究センター 准教授)
演題：環境浄化触媒における貴金属の省使用化から非貴金属化まで
- 2) 特別講演：立石 裕氏
(国立研究開発法人産業技術総合研究所 中部センター 所長)
演題：産総研中部センターの15年と今後の展開

11. 平成28年度財団賞・研究奨励金・共同研究奨励金・素形材融合分野奨励金および同年度下期国際交流助成金・大学院生海外研修助成金に関する事項

本件については、平成28年9月16日～同年11月18日までの2ヵ月間、当財団ウェブサイトにおいて公募を行い、合計45件の応募申請を受け付けた。

- 1) 財団賞の申請・・・・・・・・・・18件
- 2) 研究奨励金の申請・・・・・・・・11件
- 3) 共同研究奨励金の申請・・・・・・2件
- 4) 素形材融合分野奨励金・・・・・・4件
- 5) 国際交流助成金の申請・・・・・・3件
- 6) 大学院生海外研修助成金の申請・・・・7件

12. 「選考委員会(平成28年度財団賞・研究奨励金・共同研究奨励金・素形材融合分野奨励金贈呈および同年度下期国際交流助成金・大学院生海外研修助成金

交付)」に関する事項

本件については、前項における平成28年度財団賞(学術賞・技術賞・奨励賞)・研究奨励金・共同研究奨励金・素形材融合分野奨励金および同年度下期国際交流助成金・大学院生海外研修助成金の応募申請45件につき選考委員全員の査読審査を経た後、平成29年1月16日に選考委員会を開催した。各選考委員による選考委員会の審議・審査の結果、以下の33件が採択され、理事会に付議することで決定された。

① 平成28年度財団賞候補

本件は、財団賞申請18件のうち、学術賞にファインセラミックスセンターの木村禎一氏はじめ5件、技術賞に中京大学の青木公也はじめ4件、奨励賞に名古屋大学の清水克俊氏はじめ4件の計13件を採択。

② 平成28年度研究奨励金・共同研究奨励金・素形材融合分野奨励金候補

本件は、研究奨励金に申請11件のうち豊橋技術科学大学の安部洋平氏はじめ6件、共同研究奨励金に産業技術総合研究所の松井 功氏他1名グループ2件および素形材融合分野奨励金に名古屋工業大学の安在大祐氏他3件が申請とおり計4件を採択。

③ 平成28年度下期国際交流助成金候補

本件は、申請3件のうち名古屋工業大学の石井陽祐氏の1件を採択。

④ 平成27年度下期大学院生海外研修助成金候補

本件は、名古屋工業大学の佐藤雅史氏はじめ申請どおり7件を採択。

なお、同日付で、選考委員長より審議・審査結果書の提出とともに選考委員会議事録が作成された。

13. 「理事会(平成28年度財団賞等贈呈、同年度下期助成金交付決定)」に関する事項

前記の選考委員会による平成28年度財団賞・研究奨励金・共同研究奨励金・素形材融合分野奨励金贈呈および同年度下期国際交流助成金・大学院生海外研修助成金交付の採択結果に基づき、定款第39条第2項および第3項に則り、平成29年1月26日付にて各理事に対し選考委員会審議結果の報告とともに本件の決定についての議案を提案、理事全員から原案に対する同意書が提出されたため、添付資料に記載の贈呈者・交付者に助成することを平成29年2月2日付で承認可決した。

なお、贈呈・交付金額については、財団賞の学術賞および技術賞に1件あたり金50万円を9件、奨励賞に1件あたり金30万円を4件、研究奨励金に1件あたり金30万円を6件、共同研究奨励金に1件あたり金70万円を2件、素形材融合分野奨励金に1件あたり金50万円を4件の計25件に対し総額1090万円の贈呈、また、国際交流助成金は1件の金30万円、大学院生海外研修助成金は欧州・米国圏は1件あたり金15万円を6件、アジア圏は1件あたり金10万円を1件の計7件に対し100万円の交付として、それぞれ決定した。なお、理事長は同日付で理事会議事録を作成した。

14. 平成28年度下期国際交流助成金・大学院生海外研修助成金の交付に関する事項
本件については、平成29年2月2日付けの理事会決議に基づき、平成28年度下期国際交流助成金(1件)および大学院生海外研修助成金(7件)の各助成金交付者に対し「助成金交付決定通知」を行うとともに「助成金交付申請書」の提出を求め、その申請に基づき各交付者の渡航日の1ヵ月前までに助成金を交付することとした。

なお、助成金交付者8件は平成29年度の交付予定となる。

15. 平成28年度助成事業の実績等に関する事項

当年度事業における財団賞・奨励金・助成金については、助成計画15,500千円(48件/うち予備費200千円)に対し、総額15,450千円(47件/予備費の200千円を含む)の助成実績となった。

16. 平成28年度財団賞・研究奨励金・共同研究奨励金贈呈式に関する事項

本件については、平成29年2月2日の理事会決議に基づき、平成28年度財団賞(学術賞・技術賞・奨励賞)受賞者および研究奨励金・共同研究奨励金・素形材融合分野奨励金の贈呈者に対し、平成29年2月7日に各贈呈決定通知を発送するとともに、平成29年3月2日にホテルオークラレストランにおいて各受賞者・奨励者が出席のもとで滞りなく執り行われた。

17. 「理事会」に関する事項

本件は、平成29年3月2日にホテルオークラレストランにおいて、以下の報告事項を報告し、決議事項については原案どおり承認可決された。

報告事項

1. 平成28年度事業報告の件
2. 平成28年度収支決算見込み報告の件

決議事項

- 第1号議案 平成29年度事業計画案承認の件
第2号議案 平成29年度収支予算案承認の件

以上